



文部科学省協力

国際バカロレアディプロマプログラム フォーラム in 大分

日にち 2026年3月14日（土）

時間 午前9時30分から午後4時

立命館アジア太平洋大学 J102室
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

参加対象者:
教育委員会関係者, 高等学校教員・管理職 (IB認定校、候補校、
関心校)、IB教育に関心ある方



申込はこちら

2013年以降、日本における国際バカロレア (IB) への関心は着実に高まってきました。2025年現在、全国で200を超えるIBプログラムが認定されており、そのうち79校がディプロマ・プログラム (DP) を提供しています。これは、日本全体で国際的視野を重視した教育への強く継続的な取り組みが進められていることを示しています。

本イベントは、国際バカロレア (IB) の導入を検討している教育委員会、学校管理職、ならびに教育関係者の皆様を対象に、特にディプロマ・プログラム (DP) に焦点を当て、IBの教育枠組みに関する実践的な理解を深めていただくことを目的としています。参加者は、実践事例の共有や建設的な対話を通して、DPが学校文化や学習・指導のあり方、生徒の成長、さらには高等学校卒業後の進路にどのような影響を与えるのかを考察します。本プログラムが、地域の教育環境を豊かにし、学習者一人ひとりの将来の可能性をどのように広げていくのかを明らかにします。

Speakers



スウイニー・トニー
IB政府パートナーシップ
マネージャー、日本



小林峰子
IB ワールドスクール
アソシエイトマネージャー



大山達也
大阪府立水都国際中学校
高等学校中学校教頭

スケジュール

09:50 am - 10:00 am	開会挨拶
10:00 am - 10:30 am	国際バカロレア (IB) 教育の紹介
10:30 am - 11:30 am	IB ディプロマプログラム (DP) について
11:40 am - 12:40 pm	IBDP実践について (生徒、学校文化、 教員間の協働への影響)
12:40pm - 01:40 pm	昼食休憩
01:40 pm - 02:10 pm	DP: 大学進学に向けた準備
02.20 pm - 03:50 pm	DP 受講生・終了生によるパネル ディスカッション (DPのメリット・学校生活からその先)
03:50 pm - 04:00 pm	閉会挨拶